

惠器類が出土している。この掘立柱建物に隣接して柵列二条が検出され、柵列SA二は、掘立柱建物の東側8mの地にあり、SB一の梁行と方向がほぼ共通し、埋土も同じである。また溝SD三はSA二の東1mの所で平行して一四m分検出され、埋土もSB一、SA二と同じであり、これらは同時期のものである可能性がある。

これら建物の東側は、南方から東西二五mの半円形状に入りこんだ低湿地の溜りとなり、三回にわたる北方向からの流路堆積を検出した。このうち上層からは、七～八世紀中葉の須恵器類と共に木簡や木簡状木製品が出土し、中層からは古墳時代の須恵器類が出土、最下層からは弥生後期の土器類が出土している。

8 木簡の积文・内容

(1) 「V」

130×23×3 032

出土木簡は文字が抹消され判読困難であるが墨痕が確認される。本調査地の北側隣接地からも奈良時代の木簡が出土しており、『木簡研究』二、この遺跡との関係も考えられる。

9 関係文献

松山市埋蔵文化財センター『松山市埋蔵文化財調査年報V』（一九九三年）

愛媛県教育委員会『一般国道一一号松山東道路関係遺跡埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』（一九八一年）

（西尾幸則）

木簡研究 第一三号

巻頭言

笹山 晴生

一九九〇年出土の木簡

概要 平城京跡左京三条三坊十二坪 東大寺旧境内（三社池）

藤

原宮跡 藤原京跡右京七条二坊 山田道跡 山田寺跡 長岡京跡

今里城跡 鳥羽離宮跡 壬生寺境内遺跡 里遺跡 大坂城跡 住友

銅吹所跡 山之内遺跡 勝山遺跡 新金岡更池遺跡 豊嶋郡条里遺

跡 五反鳥遺跡 上小名田遺跡 吉田南遺跡 明石城武家屋敷跡

今宿丁田遺跡 袴袈遺跡 伊賀国府推定地 瀬名遺跡 忍城跡 市

原条里制遺跡 鉢形地区条里遺跡 石田三宅遺跡 斗西遺跡 一乗

谷朝倉氏遺跡 浄水寺跡 上荒屋遺跡 田中遺跡 八幡林遺跡 緒

立C遺跡 的場遺跡 荒田目条里制遺構 柳之御所跡 矢野遺跡

岡山城二之丸跡 草戸千軒町遺跡 長登銅山跡 東山崎・水田遺跡

鴻臚館跡 大宰府跡 観世音寺跡 多田遺跡 上高橋高田遺跡

一九七七年以前出土の木簡（一三）

飛鳥京跡 県立明日香養護学校遺跡 大坂城跡

下曾我遺跡と出土木簡

香川県長福寺出土の木簡

「二条大路木簡」と古代の食料品貢進制度

中国簡牘学国際學術研討会参加記

彙報

鈴木 靖民
館野 和己
樋口 知志
佐藤 信

頒価 四三〇〇円 千五〇〇円